

# 閉校に向けた両校の取り組み

それぞれの学校で、人文字で作った校章の航空撮影や、行燈を使った地域への感謝のメッセージなど、長い歴史の幕を閉じるのにふさわしいイベントが、生徒を中心に行われています。今までの思い出を胸に刻み、これから新たな仲間との物語が始まります。



- ③ 全校生徒で最後の集合写真を撮影
- ② 生徒会長の発案で菖蒲中学校の校章を人文字で作り、航空撮影
- ① 菖蒲中学校
- ④ 記念誌とDVDを作成 ※写真は作成中のもの



## ▼菖蒲南中学校

- ① 一連の閉校イベントを「菖蒲南中わたげプロジェクト」と題し、様々な企画を実施。
- ② 行燈を連ねて文字を作り、地域へ感謝のメッセージ。夕刻にはLEDが点灯(写真右上)
- ③ 行燈は菖蒲地区の小学生が人権啓発事業で作成したものを利用
- ④ 校舎周辺では手作りののぼり旗が風ではためく
- ⑤ 体育館では生徒をかたどった壁画アートを実施

## 【学校施設開放日】

3月26日(土) 10時～15時  
どなたでも自由に校舎等を見学できます。



菖蒲南中学校 3年プロジェクト委員会委員長  
みやざわ りく 宮澤 睦 さん

菖蒲南中学校がなくなるのは悲しいですが、みんなが楽しめるようなイベントを作りたいという思いで取り組みました。自分たちで企画・運営するのは大変ですが、生徒の皆さんが楽しんでくれたら嬉しく思います。

